独立行政法人労働健康安全機構中部ろうさい病院

病院長名	佐藤 啓二
所在地	〒455-8530
	名古屋市港区港明1丁目10番6号
交通案内	地下鉄名港線「港区役所駅」徒歩7分
	金山 25 系統 金山-労災病院前-港区役所または野跡
	名港 16 系統 野並車庫-労災病院前-名古屋港
	港巡回 港区役所-労災病院前-多加良浦

■ 病院の特徴

当院は高度成長期の 1955 年に増え続けていた労働災害に対応すべく政策病院として創設されました。その後、産業構造の変化、社会構造の変化、また何よりも地域のニーズに応えるべく総合病院に進化してまいりました。

今後は、地域医療支援病院、愛知県がん診療拠点病院、愛知県災害拠点病院として、①より高度な急性期病院への展開、②生活習慣病など慢性疾患に対する 医療において、かかりつけ医や療養型施設との機能分化と連携の更なる強化、 ③大学や研究機関と連携した高度先端医療の推進など、各医療機関や患者さん、地域の皆様方と健康・医療情報を共有し、更なる進化を目指しています。

■ 研修プログラムの特徴

中部労災病院麻酔科専門研修プログラム

《研修目標》

『より安全な麻酔』をモットーに良質な周術期医療を提供できるように、麻酔 科およびその関連分野の診療に精通した専門医を育成する。具体的には下記の 4 資質を修得する。

- 1) 麻酔科領域およびその関連領域に関する十分な専門知識と技術
- 2) 刻々と変化する臨床現場に対応できる適切な判断能力と問題解決能力
- 3)診療に相応しい態度・習慣の獲得と倫理的医療行為
- 4)日々進歩する医療・医学に則して、生涯を通じてキャリア開発に努める向上心
- «研修期間» 4年
- «研修スケジュール»

研修実施計画例

1年目 中部労災病院

2年目 (4月~9月) 中部労災病院 (10月~3月) ※心臓血管外科・脳神経 外科症例 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 または 刈谷豊田総 合病院 または春日井市民病院

3年目中部労災病院

4年目 (4月~9月) 中部労災病院 (10月~3月) ※心臓血管外科・脳神経 外科症例 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 または 刈谷豊田総 合病院 または春日井市民病院

※詳細は下記をご覧ください

http://www.chubuh.johas.go.jp/recruit/kokikenshui/h30program_masui.pdf





■ 主な連携施設

- ・日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
- · 刈谷豊田総合病院
- ・春日井市民病院

■ メッセージ

指導医 (麻酔科第一部長 開田 剛史)

麻酔科専門医を目指す研修医の皆さんへ

現在、麻酔科には8名の常勤医と3名の 専攻医が勤務していますが、特定大学の医 局に属している者はおりません。指導医4 名体制で、専攻医の指導に事欠かぬだけの 陣容は整っています。また2022年度の麻 酔科学会専門医試験に専攻医2名が無事に 合格することができました。院内における 麻酔科の存在価値は確固たるものと自負し ており、我々の主たる守備範囲も年間約



1700 件の手術麻酔と ICU 管理(同約 400 名)に及んでいます。また、県内有数の病院と連携させていただいており、多様な症例経験を積めるのも魅力の一つだと思います。『来るものは拒まず』『去る者は追わず』を基本方針としています。周術期管理に精通した麻酔科専門医を大学の縛りのない自由な環境下で一緒に目指しませんか?

■ 募集要項

・採用予定人数	2人
・給与/月額	約 775,000 円(当直手当等諸手当含む)
・当直回数/月	休日日直・当直併せて3回/月
・当直料/回	21,000円
・その他	
・応募連絡先	担当者 臨床研修センター 大野
	電話番剛 052-652-5511
	Eメール kenshui@chubuh.johas.go.jp